

△ 注 意

組立て上の注意

- 組立てる前に、必ずこの取扱説明書をよく読み「組立て方」に従って正しく組立ててください。
- 組立てる前に、部品が揃っているか確認してください。
- 組立てる時に、部品などを幼児や子供の手の届く場所に放置しないでください。
- 組立てる時に、部品の端部などで指をはさんだりしないように充分注意してください。
- 部品に破損や不具合などがある場合は、そのまま使用せず、弊社お客様相談室まで連絡してください。
- 組立ては、水平で平らな場所で行なってください。また、床面がキズつかないようにダンボールなどを敷いて行なってください。
- 設置する場所の近くで組立てることをおすすめします。
- 本製品は、2人以上で組立てることをおすすめします。
- 本体を安定させるために、シェルフやシェルフに相当する部品（スライドシェルフ・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケットなど、それ単体が可動するなど固定できない不安定な部品以外）を、必ず2つ以上（上段・下段）取付けてください。
- シェルフやシェルフに相当する部品が同梱されている場合は、それぞれが水平であり高さが揃っているか注意してください。

使用上の注意

- 本製品は屋内専用です。また、本来の用途以外での使用はお止めください。
- 各部がしっかり組立てられていることを確認した上で使用してください。組立てが不十分なまま使用すると非常に危険です。
- 水槽は絶対にのせないでください。シェルフ類がたわみ、水槽に無理な力がかかるため破損して水漏れ等の原因となります。
- 水平でない場所・段差のある場所・不安定な場所での使用はお止めください。
- アジャスターを調整し、全ての脚が接地して商品本体が水平になっていることを確認した上でご使用ください。
- ストーブなど火気の側での使用はお止めください。
- サビ（ウッドシェルフが同梱されている場合は、カビ）が発生する原因になりますので、湿気の多い場所での使用や本製品を濡れたまま放置するようなことはお止めください。濡れた場合は乾いたやわらかい布等で拭いてください。
- フローリングなどキズが付きやすい床面で使用する場合、敷物などを敷いて床面を保護してください。
- じゅうたんの上や畳などやわらかい床面では荷重でしずんだり、設置する場所によってはへこみや跡がつくことがあります。そのような場合は、敷物や当て板を敷いて使用してください。
- クッションフロアー材（塩化ビニル樹脂）の上で使用する場合、環境（長時間同じ場所での固定・紫外線の多くあたる場所・温度の高い場所）などによっては、色移り（移行）現象によりクッションフロアー材の表面が変色する場合があります。
- ものをのせる時は、荷重が一点に集中しないように均等にのせてください。また、耐荷重を超えてものをのせないでください。
- 格子状のシェルフには、安定しないものはのせないでください。
- 加熱したなべ・湯沸かし・熱湯の入ったコップなど熱いものを直接置かないでください。
- AV機器・パソコン類・レンジなどの家電製品を設置する場合は、その取扱説明書に従って周囲に充分な隙間を確保して通気を良くしてください。家電製品の故障や火災の原因となります。
- 上段に重いものをのせないでください。不安定になり転倒の原因になります。
- 本体にのぼったり・よりかかったり・座ったり・踏み台として使用することはお止めください。また、本体に手をついたり、つかまって立ち上がったりしないでください。特に幼児や子供には注意してください。
- 本体を移動する時は、引きずらないでください。床面をキズつける原因になります。（ストッパー付きキャスターが同梱されている場合は、必ずストッパーのロックをはずしてから移動してください。）
- アジャスター使用時で本体を移動する時は、のせているものを全ておろし、ポール部分をしっかり持ってゆっくり移動してください。ポール以外の部分だけを持上げると、構造上部品がはずれる可能性があるので非常に危険です。
- キャスター（オプションパーツの場合も含む）に変更して使用している場合、水平でない場所や平らではない場所の移動は、のせているものを全ておろし、ポール部分をしっかり持ってゆっくり移動してください。
- 本体をより安定させたい場合は、建物の壁・床・天井などに市販の固定金具や固定部材（日曜大工売場などでお求めください。）でしっかり固定してください。
- 使用中に、破損・変形・異音が生じた場合はただちに使用をお止めください。
- ◆シェルフについて：パンチングシェルフ・ウッドシェルフ・スライドシェルフ・ハーフシェルフ・ハンガーポール・置きシェルフ・ワイヤーバー・バスケット・コの字バーなどシェルフに相当する部品が同梱されている場合やお客様ご自身で追加購入して使用される場合は、シェルフと同様の注意が必要です。

お手入れの方法

- 汚れた場合は、乾いたやわらかい布で拭いてください。また、汚れがひどい時は、やわらかい布に薄めた中性洗剤をしみ込ませ、それを固くしぼったもので汚れを落としてください。その後、もう一度乾いたやわらかい布で拭いて水分を取り除いてください。
- ベンジン・シンナー・アルコール・磨き粉などの使用はお止めください。表面のはがれや変色の原因になります。また、化学雑巾やクリーナーなど化学薬品を含むものを使用する時は、その注意書きに従ってください。
- 定期的に各部が緩んでいないか点検してください。

◎品質には万全を期しておりますが、万一不具合や、お気付きの点がございましたら、ご使用にならずに弊社お客様相談室へご連絡ください。
◎本製品及び梱包材を廃棄する際は、お住まいの自治体の取決めた処理方法に従ってください。
◎天災などの不可抗力による故障や破損に対する補償等は致しかねます。

○この取扱説明書に記載してある仕様・デザインは予告なく変更する場合があります。
○イラストは実物と異なる場合があります。予めご了承ください。

Lot No,

DOSHISHA

ルミナス ノワールワードローブ100W

取扱説明書

この度は、弊社製品をお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をお読みください。尚、お読みになられた後もいつでも見られるように大切に保存してください。

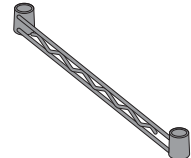
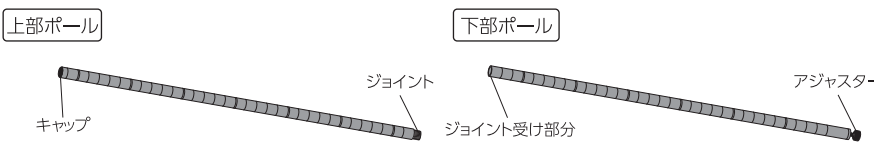
品番	組立てサイズ(cm)			ポール径 (mm)	耐荷重(kg)※1					
	幅	奥 行	高 さ		シェルフ (1枚あたり)	置き棚 (1枚あたり)	ハンガーポール	全 体※2	キャスター 静止時	キャスター※3 走行時
NO1018-WR	(約)98.5	(約)46	(約)179	φ25	(約)80	(約)30	(約)20	(約)380	(約)300	(約)50

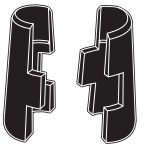
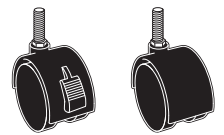
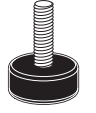
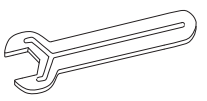
※1 耐荷重の値は、シェルフに均等に荷重をかけた場合の値です。耐荷重は測定値であり、この値を保証するものではありません。
※2 乗せるものの合計荷重が、表記の全体耐荷重を超えないようにしてください。全体耐荷重は、シェルフなどを買い増した場合も表記と同じです。
※3 一般の平坦な床面で、6,000mまで走行させた時の試験値です。走行時は負荷が大きくなるため、耐荷重は変わりますので、ご注意ください。

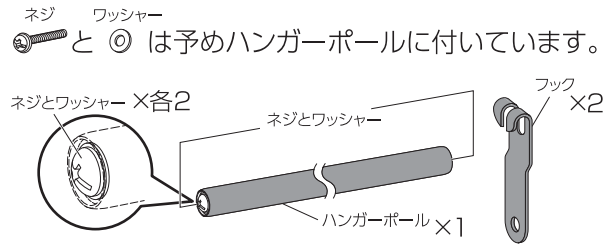
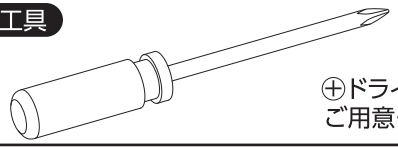
内容明細

※内容物を下記の明細に照らし合わせて、組立てる前にご確認ください。

部品名	シェルフ大	シェルフ中	シェルフ小	置き棚
部品図				
数量	2枚	1枚	1枚	2枚

部品名	ワイヤーバー	ポール(2分割タイプ)
部品図		
数量	4本	各6本

部品名	スリーブ	キャスター	アジャスター	スパナ
部品図				
	シェルフを取付けるための部品です。		下部ポールに予め付いています。	キャスターの袋の中に入っています。
数量	28組 + (予備1組)	各3個	6個	1個

部品名	ハンガーポールセット	必要な工具
部品図		 ⓪ドライバーをご用意ください。
数量	1式	 開梱時にシェルフのリングに付いているプラスチック部品は輸送時にシェルフを固定するものです。組立てには必要ありません。

株式会社ドウシシャ

お客様相談室

〒108-8573 東京都港区高輪2丁目21番46号

0120-104-481

【受付時間 9:00 ～17:00 祝日以外の月～金】

※商品名・品番をご確認の上、お電話くださいますようお願い致します。
※お電話の際にお話し頂く情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、予めご了承ください。

ドウシシャ

検索

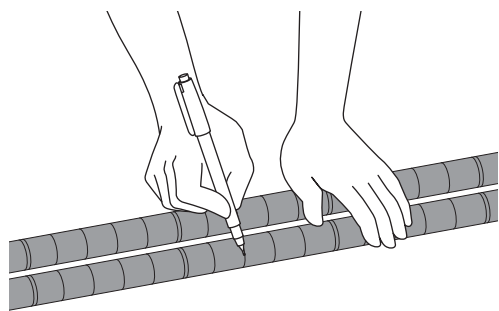
201111D

MADE IN CHINA

本体の組立て方

1 シェルフ取付けの位置決め

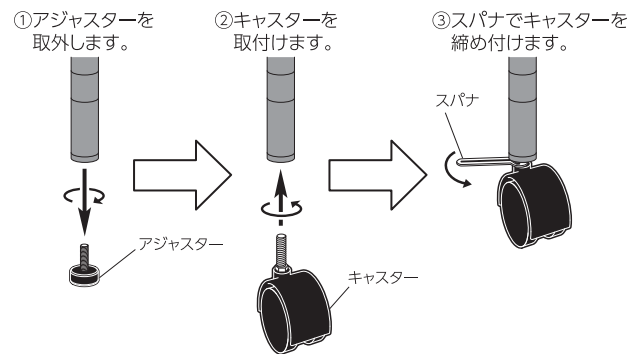
ポールに刻まれた溝がシェルフの位置になります。それぞれのポールに同じ高さの印を付けておくと組立てやすくなります。



※高さを合わせる目安として、各ポールに等間隔に二重線が付いています。
※二重線のところは上側に印をつけて取付けてください。

2 ポールにキャスターを取付ける場合

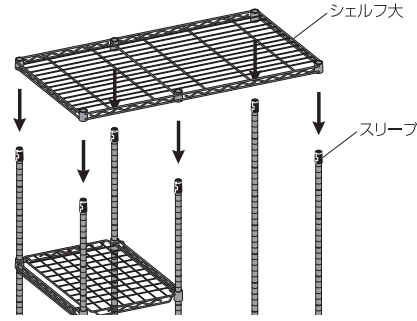
下部ポールからアジャスターを外し、キャスターを取付けます。



※本体を移動させる目的で使用する場合は、移動が便利なキャスターを取付けてください。

9 最上段のシェルフの取付け

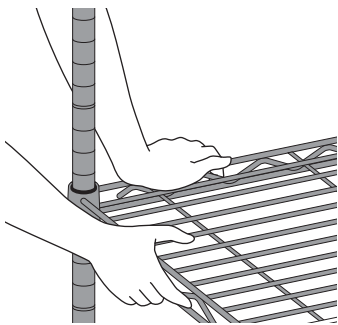
3と同じ要領で、スリーブをポールに取付け、最上段のシェルフを取付けます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

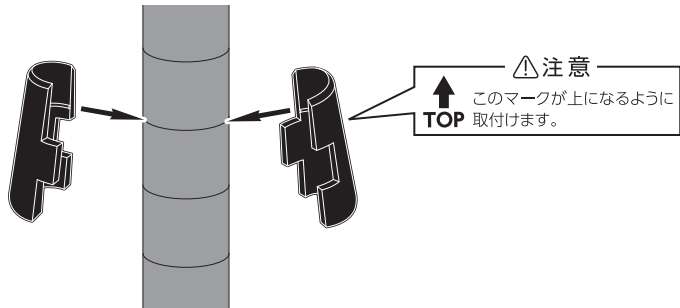
10 シェルフ類の固定(※ワイヤーバーも同じ要領です。)

シェルフ類の外側を持って、確実に押し込みます。その場合、中のワイヤーに力を加えたり、たたくようなことはお止めください。



3 スリーブの取付け

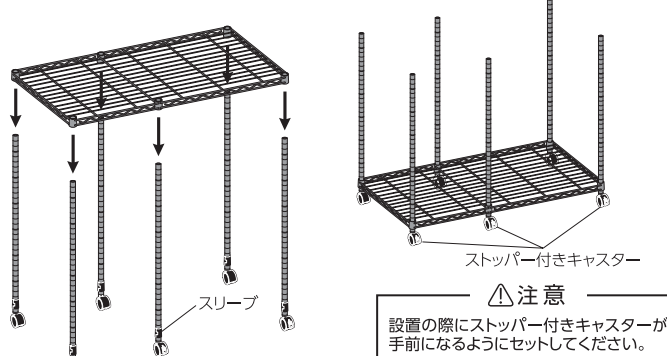
ポールの溝にはまるようにスリーブを取付けます。取付けた後、スリーブが上下に動かないことを確認します。



※詳しくは「スリーブの取付け方」を参照してください。

4 シェルフの取付け ※シェルフは必ず下段から取付けてください。

シェルフのそれぞれのリングに3のポールを差し込みます。

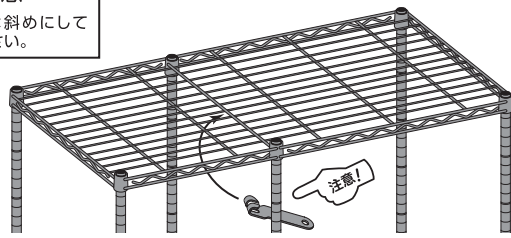


※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

11 ハンガーポールの取付け

1 フックの向きに注意しながら、シェルフにフックを引っ掛けます。

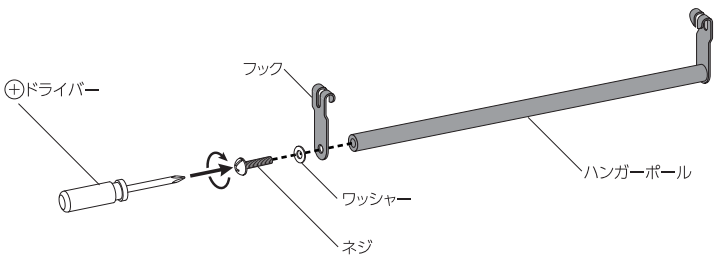
△注意
内側のフックは斜めにして引っ掛けてください。



注意

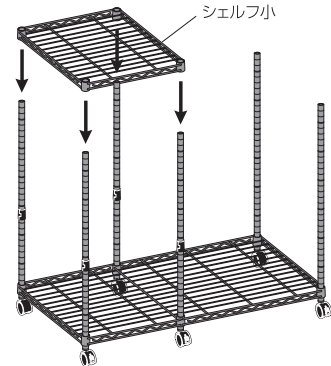
ネジとワッシャーはハンガーポールに付いています。袋には入っていませんので注意してください。

2 ハンガーポールに付いているネジとワッシャーをはずします。はずしたネジとワッシャーでハンガーポールをフックに取付けます。



5 シェルフの取付け その1

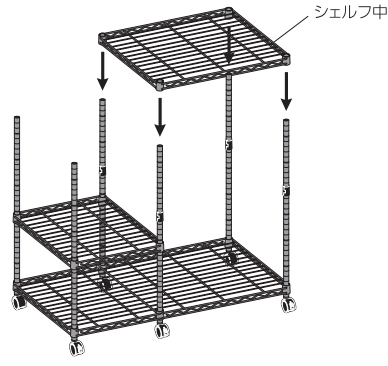
3と同じ要領でスリーブを取付けた後、シェルフを取付けます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

6 シェルフの取付け その2

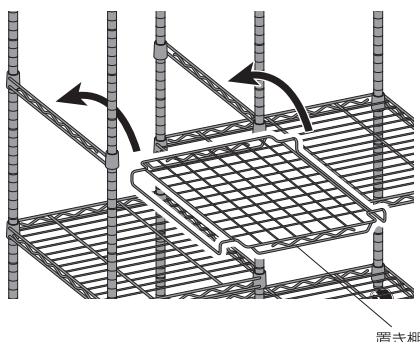
3と同じ要領でスリーブを取付けた後、シェルフを取付けます。



※詳しくは「シェルフの取付け方」を参照してください。

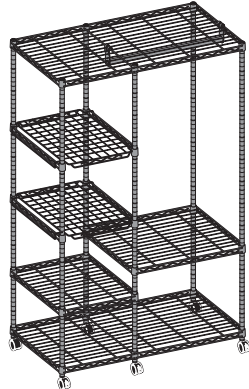
12 置き棚を置く

ワイヤーバーの上に置き棚を置きます。



13 完成

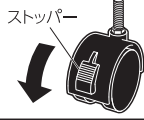
シェルフの位置は自由に調節できます。



△注意

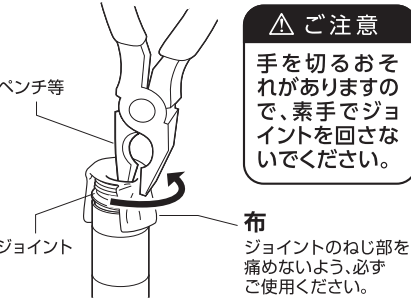
置き棚は必ず中間棚として使用ください。上下の棚として使用すると強度が低下します。

ストッパー付きキャスターロックの仕方
図のストッパーを矢印の方向に押し下げると、キャスターがロックされます。



ポールの上下連結がうまくいかない場合

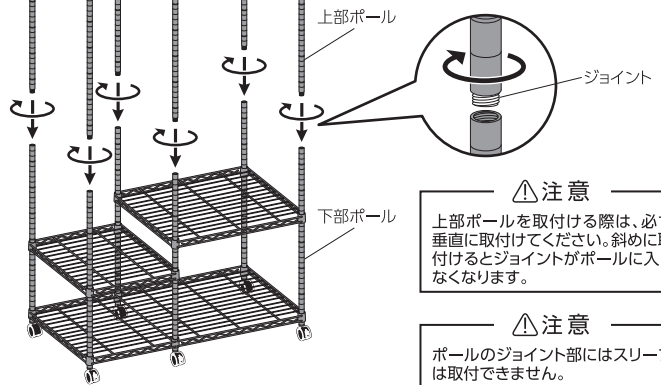
ジョイントが斜めに入っている可能性があります。その場合は、ジョイントを布等で覆った上でペンチ等で挟み、下図の方向へ回して取外してください。その後、取外したジョイントを垂直に取付け直ししてください。



△ご注意
手を切るおそれがありますので、素手でジョイントを回さないでください。

7 下部ポールと上部ポールの取付け

上部ポールについているジョイントを下部ポールにねじ込みます。



△注意

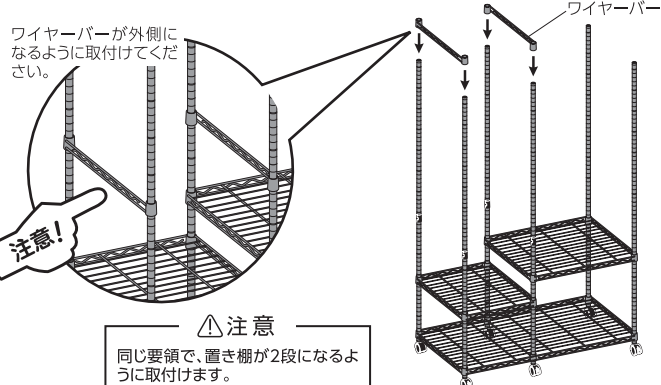
上部ポールを取付ける際は、必ず垂直に取付けてください。斜めに取付けるとジョイントがポールに入らなくなります。

△注意

ポールのジョイント部にはスリーブは取付できません。

8 ワイヤーバーの取付け

3の要領でスリーブを取付けた後、ワイヤーバーを取付けます。

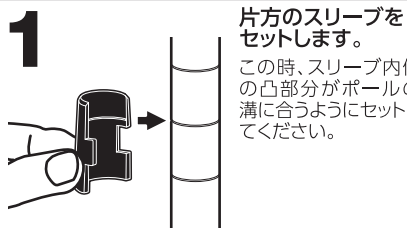


△注意

同じ要領で、置き棚が2段になるように取付けます。

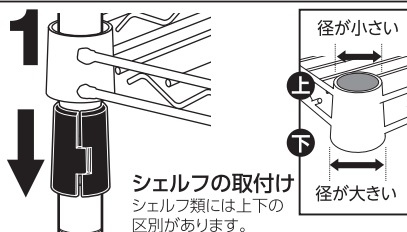
共通説明書

スリーブの取付け方

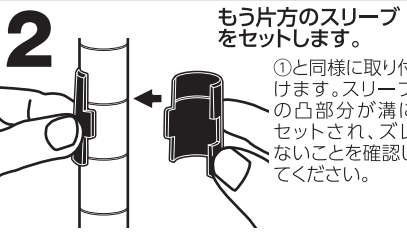


1 片方のスリーブをセットします。
この時、スリーブ内側の凸部分がポールの溝に合うようにセットしてください。

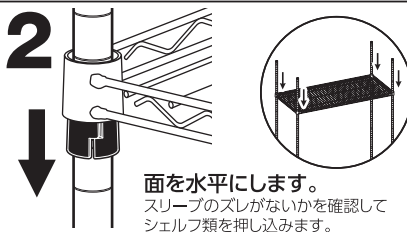
シェルフの取付け方



1 シェルフの取付け
シェルフ類には上下の区別があります。



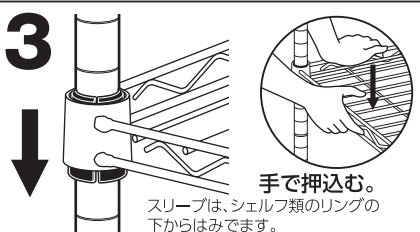
2 もう片方のスリーブをセットします。
①と同様に取付けます。スリーブの凸部分が溝にセットされ、ズレないことを確認してください。



2 面を水平にします。
スリーブのズレがないかを確認してシェルフ類を押し込みます。



3 取付け完了!
スリーブがきちんとセットされた状態で隙間があります。



3 手で押込む。
スリーブは、シェルフ類のリングの下からはみでます。